

# おすすめ!! 東紀州のスケッチポイント

**東紀州観光まちづくり公社**  
 紀北事務所  
 0597-23-3784  
 紀南事務所  
 0597-89-6172

⑧ 昔懐かしい山村の風景・丸山千枚田 (日本の棚田百選)



熊野の山間部には、石の匠が築いた見事な石垣が民家や田畑を囲み、文化的な農村風景を造り出しています。通称「流れ谷」と呼ばれる大又川周辺の集落には、昔懐かしい山村の風景が存在します。築120年の「熊野石造美術館」は文化庁登録有形文化財の指定も受けております。石造りの蔵とその周辺の風景を描き石の文化に触れてみませんか。1300余枚の水田が並ぶ日本最大規模の棚田。四季折々にその表情を変える姿は訪れる人を楽しませてくれます。近くには全国でも数少ない貴重な赤木城跡。そして、少し足を伸ばすと日本の滝百選の「布引の滝」や「飛雪の滝」もあり、豊かな自然が満喫できます。

⑨ みかん畑と七里御浜

世界遺産や「21世紀に残したい日本の自然100選」に選ばれている「七里御浜」ふと振り向くとオレンジの実をいっぱいつけたみかん畑。さびついたトロッコの線路の横には黄色いケースの箱が積み上げられ、段々畑から七里御浜を眺め立ち止まると、あまずっぱい香が漂ってくる「みかん園」が広がります。のんびりとお出かけ気分になる景色です。



⑩ 御浜町阪本集落 (紀州犬発祥の地)と世界遺産横垣峠

なだらかな斜面に棚田が広がる集落。棚田の石積みその他、集落の所々には石灯籠や地蔵、庚申などがあり、昔懐かしい山村の雰囲気を感じさせます。また、紀州犬にまつわる話もあり、紀州犬のふるさととして知られています。本宮道の横垣峠道ではこの地特有の神木流紋岩が敷き詰められた石畳が続きます。



⑪ 熊野川周辺の風景(紀宝町浅里「にほんの里100選」2009年)

世界遺産登録されている川の参詣道、熊野川。川中にある島からの風景、近くの展望台から眺める熊野川と田園風景など、川の風景が楽しめる場所です。また、「三反帆」と呼ばれる帆掛け舟が復活。川面の目線から見た熊野川の景色も楽しめます。石垣を築いて家々が並ぶ浅里では、漁をはじめ人や物資の運搬など当たり前のように川舟のある暮らしがありました。



② 高塚公園展望台(紀伊の松島)

リアス式海岸の美しい風景が満喫でき海面がキラキラと輝き、まばゆいぐらいの景色です。岬の先端から望むリアス式海岸の入江と大小の島々が織りなす風景は「紀伊の松島」と呼ばれ、見る人の心を和ませます。



① 魚まち (紀北町紀伊長島港周辺)



古民家や漁師まちの風情が濃い、温かさを感じさせる町並みが数多く残っている「魚まち」。今も変わらぬ懐かしい漁師町の暮らしや文化、歴史といった温もりにふれ、やすらぎを感じられます。



全国でも珍しい昇降橋では漁船の往来と港の風景が、そして、近くのアルファ橋からは魚町と熊野灘が一望できます。



④ 熊野古道伊勢路「馬越峠」の石畳

尾鷲松の美林の中に、熊野古道伊勢路随一と言われる美しい石畳道が約2kmにわたって続いています。絵葉書や、そしてカメラを掲げて歩く人も見かける人気の古道です。



尾鷲湾の沖合いにある佐波留島と桃頭島の間には昇る朝日は「日本の朝日100選」に選ばれるほど。尾鷲港(長浜)の夜景はゆったりする時間を与えてくれます。

⑤ JR紀勢線からみた景観

「鉄道の旅百選」に選ばれた「紀勢本線」。海岸線近くを走る紀勢線。山間のトンネルを抜けると、木立の間から海岸線が見え、熊野灘は遠くに見えます。空はまばゆいばかりに青く、深緑の山とマッチした風情は季節ごとに変化を魅せてくれます。



⑦ 漁師まち 親地町 (熊野市木本町)

熊野古道「松本峠」のそばにある漁師まち。かつては様々な店が軒を連ねた賑わいある町でした。往時の様子を思わせる古い造りの商家や民家が残っています。300余年の伝統を誇る「熊野大花火大会」は世界遺産七里御浜海岸と鬼ヶ城で打ち上げられます。



⑥ 世界遺産熊野古道伊勢路「松本峠」と「獅子岩」

松本峠の「東屋」から熊野灘が一望でき、山並みと海岸線が約22キロメートル続く日本一長い砂浜七里御浜の眺めはおもわずため息がでます。「平成百景」の熊野古道でスケッチと玉砂利を敷き詰めた海岸の散策を同時に楽しんでみてはいかがでしょうか。

